

平成 30 年度 第 3 回磐田市多文化共生社会推進協議会 摘録

日 時	平成 31 年 2 月 12 日 (火) 午後 7 時 00 分～9 時 00 分
場 所	磐田市役所本庁舎 4 階 第 2 会議室
出席委員	池上 重弘会長、水野 勲委員、藤田 允委員、高塚 勝久委員、伊藤 孝委員、中村忠裕委員、村上ナオキ委員、戸塚マルセロヒデキ委員、森下 雅仁委員
事 務 局	地域づくり応援課長、課長補佐、職員 3 人
オブザーバー	学校教育課 田中 多文化交流センター 1 名 杉田

[会議内容]

1 開会

2 会長あいさつ

3 協議事項

- (1) いわた国際ナショナルフォーラム 2019 報告【資料 1】
- (2) 今後の磐田市多文化共生について【資料 2】
- (3) 多文化共生推進プランの進捗について

4 閉会

[会議概要摘録]

今後の多文化共生社会推進協議会と磐田市の多文化共生について

●多文化共生の広く周知

- ・多文化共生のことを、子供を呼び込み、もっと大人への理解を広める。
- ・日本語教室の拡大、SNS を活用した情報発信の充実
- ・企業との接点、子どもの教育、多文化共生の周知意識改革

●外国人と地域との繋がりが課題

- ・地域と外国人をつなぐ多文化防災、地域サポーターズで親との繋がりを
- ・自治会・企業・行政が一緒になって進める多文化共生
- ・企業を中心にした多文化推進

●多文化教育の推進

- ・各小中学校長レベルでの多文化情報交換の場が必要「校長サミット」
- ・「教育の場・親の理解」「自治会での生きた教科書、情報交換」
- ・基礎学力低下をどう考えるか。
- ・校長サミットの実現と放課後児童の支援体制

◎次期プランに向けて、論点、課題の明確化